

看護教育調査

「高校衛看」と「准看学校」を除いた各課程では、病院の中では『総合病院』へ就職している学生の割合が4割以上で一番高かった。「高校衛看」と「准看学校」では、『その他の病院』へ就職している学生の割合が1割以上と高かった。

『精神病院』へ就職している学生が多いのは、「准看学校」と「進学コース」であり、就職率は4.5～4.9%程度だが、『精神病院』へ就職した学生の86.0%を占めた。この傾向は、『老人病院』や『その他の病院』においても同様であった。

3. ま と め

以上より、各課程における卒業と就職の特徴をまとめると、以下の通りである。

「高校衛看」では、入学した学生が一人の退学者もなく卒業する学校が、39.1%ある。進学する学生が67.2%と各課程の中で一番多く、准看護婦や准看護師として就職した学生は28.5%と一番少ない。

「准看学校」では、入学した学生のうち92.4%しか卒業できないし、入学した学生のうち10%以上が卒業できない学校が40.9%もあり、各課程の中で卒業率が一番悪い。診療所へ就職した学生は25.0%と各課程の中で一番多い。また、就職した病院の内訳をみると、精神病院や老人病院への就職した学生がそれぞれ4.9%、1.5%で各課程の中で一番多い。

「進学コース」では、病院への就職した学生が89.3%おり、各課程の中で一番多い。就職した病院の内訳をみると、精神病院や老人病院へ就職した学生の割合はそれぞれ4.5%、1.4%で、「准看学校」とほぼ同じである。

「3年課程」では、入学した学生のうち97.0%が卒業をしており、卒業率は各課程の中で一番高い。また、病院へ就職した学生が86.5%で、進学する学生も9.5%いる。

「短大」では、病院へ就職した学生は71.7%で、進学する学生は25.4%もいる。

「大学」では、病院へ就職した学生は69.6%で、看護職へは83.9%の学生が就職をしている。

X 学校の財政

1. 収 入

1990年度の収入の結果をまとめたのが、表59である。

「3年課程」と「進学コース」を除く各課程では、収入合計に占める『学生納付金』の割合が50%を越えており、収入の中では一番高い割合であった。「進学コース」では、収入合計に占める『学生納付金』の割合は35.1%であったが、収入の中では一番高い割合であった。「3年課程」課程では、収入合計に占める『その他』の割合が41.7%と、収入の中では一番高い割合であり、収入合計に占める『学生

表59 1990年度の収入と支出の総額 (単位は万円)

		高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大 学	全 体	
収入	学生納付金	419,790 (51.3)	533,656 (53.4)	767,075 (35.1)	378,031 (19.3)	376,427 (52.3)	77,223 (71.8)	2,552,202 (37.6)	
	寄付金	7,676 (0.9)	13,532 (1.4)	26,312 (1.2)	84,095 (4.3)	15,961 (2.2)	4,817 (4.5)	152,393 (2.2)	
	借入金	83,554 (10.2)	15,399 (1.5)	114,438 (5.2)	36,855 (1.9)	0 (—)	0 (—)	250,246 (3.7)	
	補助金	国	139 (0.0)	30,918 (3.1)	94,139 (4.3)	132,119 (6.7)	65,109 (9.0)	20,951 (19.5)	343,375 (5.1)
		都道府県	156,030 (17.1)	118,279 (11.8)	285,905 (13.1)	262,903 (13.4)	19,820 (2.8)	0 (—)	842,937 (12.4)
		市町村	1,077 (0.1)	45,881 (4.6)	139,483 (6.4)	85,626 (4.4)	52,041 (7.2)	0 (—)	324,108 (4.8)
		合計 ¹⁾	157,246 (19.2)	241,645 (24.2)	569,387 (26.0)	503,732 (25.7)	139,562 (19.4)	20,951 (19.4)	1,632,523 (24.1)
	その他	医師会	0 (—)	68,351 (6.8)	32,085 (1.5)	6,939 (0.4)	0 (—)	0 (—)	107,375 (1.6)
		医療機関	0 (—)	43,466 (4.4)	81,229 (3.7)	214,429 (11.0)	0 (—)	0 (—)	339,124 (5.0)
		その他	149,310 (18.3)	78,738 (7.9)	490,505 (22.4)	816,366 (41.7)	184,240 (25.6)	4,588 (4.3)	1,723,747 (25.4)
	収入合計		817,576 (100.0)	998,788 (100.0)	2,186,106 (100.0)	1,957,697 (100.0)	720,113 (100.0)	107,579 (100.0)	6,787,859 (100.0)
	1校当たりの平均収入		31,445	4,362	11,097	9,988	22,504	26,895	9,924
	学生1人当たりの平均収入		131.2	47.2	126.0	83.1	105.7	177.3	86.9
	支出	人件費	専任教員	380,689 (45.8)	479,459 (46.1)	1,109,098 (42.9)	1,072,873 (38.7)	582,428 (46.4)	187,818 (67.2)
非常勤講師			20,064 (2.4)	98,637 (9.5)	161,422 (6.2)	131,971 (4.8)	21,238 (1.7)	4,673 (1.7)	438,005 (5.0)
その他			60,608 (7.3)	92,040 (8.9)	311,011 (12.0)	290,072 (10.5)	171,275 (13.7)	39,817 (14.2)	964,823 (11.0)
合計 ¹⁾			454,210 (54.7)	673,684 (64.8)	1,591,087 (61.5)	1,533,973 (55.4)	785,295 (62.6)	232,308 (83.1)	5,270,557 (60.2)
教育関連費		教育研究費	68,142 (8.2)	25,920 (2.5)	112,303 (4.3)	65,623 (2.4)	107,424 (8.6)	30,837 (11.0)	410,249 (4.7)
		図書購入費	1,792 (0.2)	9,992 (1.0)	21,151 (0.8)	25,328 (0.9)	10,654 (0.8)	2,180 (0.8)	71,097 (0.8)
		教材・実験費	6,589 (0.8)	33,509 (3.2)	53,539 (2.1)	61,332 (2.2)	27,723 (2.2)	5,385 (3.4)	188,077 (2.1)
		合計 ¹⁾	76,400 (9.2)	71,403 (6.9)	216,704 (8.4)	166,689 (6.0)	185,620 (14.8)	38,402 (13.7)	755,218 (8.6)
債務償還費		81,499 (9.8)	12,547 (1.2)	96,357 (3.7)	19,295 (0.7)	1,244 (0.1)	0 (—)	210,942 (2.4)	
次年度への繰越金		53,660 (6.5)	25,104 (2.4)	52,324 (2.2)	34,966 (1.3)	86,515 (6.9)	2,234 (0.8)	254,803 (2.9)	
その他		164,714 (19.8)	253,837 (24.4)	627,362 (24.3)	1,006,285 (36.3)	158,682 (12.6)	6,657 (2.4)	2,217,537 (25.3)	
支出合計		830,483 (100.0)	1,039,249 (100.0)	2,586,950 (100.0)	2,768,963 (100.0)	1,254,620 (100.0)	279,601 (100.0)	8,759,866 (100.0)	
1校当たりの平均支出		30,759	4,558	13,199	13,914	38,019	69,900	12,958	
学生1人当たりの平均支出		141.6	48.8	143.4	114.0	179.9	444.3	106.9	

註) 1) 複数の項目の小計で示した学校があるため、合計があわない場合がある。(例えば、「図書購入費」と「教材・実験費」を合わせた金額など)

看護教育調査

納付金』割合が19.3%と課程中で一番低い割合であった。

国や都道府県、市町村からの『補助金』は、各課程とも収入合計の2割前後を占めていた。

『医師会』からの繰入金の総額は、全体で約11億円あり、収入合計に占める割合は、「准看学校」では6.8%、「進学コース」では1.5%、「3年課程」では0.4%であった。また、『医療機関』からの繰入金の総額は、全体で約34億円あり、収入合計に占める割合は、「准看学校」では4.4%、「進学コース」では3.7%、「3年課程」では11.0%であった。

2. 支 出

1990年度の支出の結果をまとめたのが、表59である。

各課程とも、支出合計に占める『人件費』の割合が50%を越えており、支出の中では一番高い割合であった。

支出合計に占める『教育関連費』の割合は、「准看学校」と「3年課程」では6.0~6.9%、「高校衛看」と「進学コース」では8.4~9.2%、「短大」と「大学」では13.7~14.8%の割合であった。また、『教育関係費』の中の『図書購入費』は、「高校衛看」を除いた各課程では、支出合計に占める割合が0.8~1%あり、「高校衛看」では0.2%であった。さらに、「高校衛看」「進学コース」「短大」「大学」の各課程では、『教育研究費』（それぞれ8.2%、4.3%、8.6%、11.0%）の方が『教材・実験費』（それぞれ0.8%、2.1%、2.2%、3.4%）より支出が多かった。「准看学校」では、逆に、『教材・実験費』（3.2%）の方が『教育研究費』（2.5%）より支出が多かった。「3年課程」では、『教育研究費』と『教材・実験費』の支出がそれぞれ2.4%、2.2%とほぼ同じであった。

3. ま と め

以上より、各課程における学校の財政の特徴をまとめると、以下の通りである。

「高校衛看」では、収入の70.6%が学生納付金と国や地方公共団体からの補助金でまかなわれている。支出では、人件費が54.7%、教育関連費が9.2%である。教育関連費の中では、図書費が支出合計の0.2%、教材・実験費が支出合計の0.8%を占め、各課程の中で一番低い割合となっている。

「准看学校」では、収入の77.6%が学生納付金と国や地方公共団体からの補助金でまかなわれている。医師会や医療機関からの繰り入れは、収入合計の11.2%である。支出では、人件費が支出合計の64.8%、教育関連費が支出合計の6.9%を占めている。教育関連費の中で、図書費が支出合計の1.0%を占めており、各課程の中で一番高い割合である。

「進学コース」では、収入の61.1%が学生納付金と国や地方公共団体からの補助金でまかなわれている。医師会や医療機関からの繰り入れは、収入合計の5.2%の収入がある。支出では、人件費が支出合計の61.5%、教育関連費が支出合計の8.4%を占めている。

「3年課程」では、収入の45.0%が学生納付金と国や地方公共団体からの補助金でまかなわれている。

医師会や医療機関からの繰り入れは、収入合計の11.3%の収入があり、各課程の中で一番高い割合である。支出では、人件費が支出合計の55.4%、教育関連費が支出合計6.0%を占めている。

「短大」では、収入の71.7%を学生納付金と国や地方公共団体からの補助金でまかなわれている。支出では、人件費が支出合計の62.6%、教育関連費が支出合計の14.8%を占めている。

「大学」では、収入の91.3%が学生納付金と国や地方公共団体からの補助金でまかなわれている。支出では、人件費が支出合計の83.1%、教育関連費が支出合計の13.7%を占めている。教育関連費の中で、教育研究費は支出合計の11.0%、教材・実験費は支出合計の3.4%を占めており、各課程の中で一番高い割合となっている。

Ⅺ 新カリキュラム

1. 新カリキュラムに対する評価とその理由

現在、看護系学校では、1990年度から新カリキュラムが実施されている。この新カリキュラムは、「3年課程」や「進学コース」では、20年ぶりの改訂になり、「准看学校」では、設立以来初めての改訂である。この新カリキュラムに対して、どのように評価されているかみてみよう。

新カリキュラムに対する評価についてまとめたのが、表60であり、その評価の理由をまとめたのが、表61である。

表60 新カリキュラムに対する評価

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大学	全体
非常に評価できる	0(—)	1(0.4)	1(0.4)	2(0.7)	0(—)	0(—)	4(0.4)
評価できる	6(9.4)	49(17.6)	43(16.3)	64(21.3)	18(40.9)	3(30.0)	183(19.0)
どちらともいえない	41(64.1)	186(66.7)	200(75.8)	202(67.3)	25(56.8)	6(60.0)	660(68.7)
評価できない	9(14.1)	35(12.5)	16(6.1)	15(5.0)	1(2.3)	1(10.0)	77(8.0)
全く評価できない	3(4.7)	2(0.7)	0(—)	2(0.7)	0(—)	0(—)	7(0.7)
無回答	5(7.8)	6(2.2)	4(1.5)	15(5.0)	0(—)	0(—)	30(3.1)
学校総数	64(100.0)	279(100.0)	264(100.0)	300(100.0)	44(100.0)	10(100.0)	961(100.0)

表61 評価理由

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大学	全体
途中なので評価できない	20(31.3)	32(11.5)	48(18.2)	63(21.0)	6(13.6)	1(10.0)	170(17.7)
その他の理由がある	25(39.1)	189(67.7)	156(59.1)	173(57.7)	30(68.2)	7(70.0)	580(60.4)
無回答	19(29.7)	58(20.8)	60(22.7)	64(21.3)	8(18.2)	2(20.0)	211(22.0)
学校総数	64(100.0)	279(100.0)	264(100.0)	300(100.0)	44(100.0)	10(100.0)	961(100.0)

註) 自由記述より分類